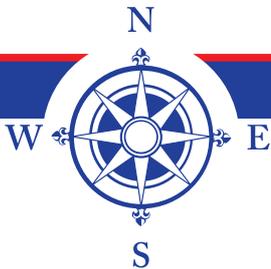




# KANDAI NEWS

■ 関大ニュース



## 第47回関西大学統一学園祭を開催



11月1日～4日、第47回関西大学統一学園祭が千里山キャンパスにて開催された。今年度のテーマは、史上最偉大の学園祭を目指す「祭大火力」。活気溢れるステージ企画や教室企画、179店舗の模擬店も並び、連日、キャンパスは熱気に包まれた。また、最終日には関西大学を舞台にした小説『今日の空が一番好き、とまだ言えない僕は』の映画化を手掛けた



熱気に包まれた後夜祭の様子

大九明子監督を招き、悠久の庭メインステージでトークショーを開催。その後の「後夜祭」は応援団によるパレードで始まり、バンド、ダンスのステージなども行われ、華々しいフィナーレを迎えた。

## 関大クラフトビールお披露目の乾杯イベントを実施

10月20日、千里山キャンパスで行われた関西大学校友会にて、関大万博部「關杯プロジェクト」チームを中心に開発した関大オリジナルクラフトビールの乾杯イベントを実施した。



完成したクラフトビールの原料の一部は、今年3月の卒業式の日に植えた関大産ホップを使用しており、企業と連携しながら「ブリュープロジェクト」として推進。収穫や醸造も学生が手掛け、アルコール度数5%前後、ホップの苦みを抑えた飲みやすい一品を完成させた。「ブリュー」には、スクールカラーの紫紺(blue)と醸造(brew)の2つの意味がある。

## 体育会サッカー部の木邨優人さんが栃木SCに入団内定



(写真提供:関大スポーツ編集局)

2025年シーズンより、体育会サッカー部の木邨優人さん(政策創造学部4年次生)がJリーグ・栃木SCに選手として加入することが決定した。

木邨さんは圧倒的な空中戦の強さと対人能力を武器に、チームを勝利へと導くディフェンダー(DF)で、攻撃の起点となる後方からの正確なパスだけでなく、セットプレーにおける得点能力も強みだ。

## 関西最大級のスチームパンクイベント「アリスと歯車7」初の大学開催！梅田キャンパスがダーク・ファンタジーな世界に

10月13・14日、関西最大級のスチームパンクイベント「アリスと歯車7」が、梅田キャンパスにて開催された。



「アリハグ」の愛称で知られる「アリスと歯車」は、『不思議の国のアリス』の独特な世界観と、「蒸気機関が発展を遂げた世界”を想像して描かれたSFジャンル「スチームパンク」のレトロ・フューチャーな世界観を融合させたアートイベント。地域の芸術文化の振興や若者の文化交流の促進を目的に梅田キャンパスが協賛し、今回初めて大学が会場になった。



当日は、約900人が来場。ハンドメイドマーケットを主体に、絵画・イラスト・立体作品の展示販売のほか、大道芸パフォーマンスを行うなど、出展作家やアート活動団体が交流した。



本学からの参加は「美術部 白鷺会」「大道芸サークル ジャグリま専科」「服飾サークル M2gK」の3団体。美術部は部員が手掛けた人形の展示と物販のほか、アート作家とのコラボレーション作品等の絵画を展示。M2gKは『不思議の国のアリス』の世界観をモチーフにした衣装作品を展示し、ハンドメイドマーケットにも出店。それぞれ大きな注目を集めた。また、ジャグリま専科は大道芸人 PESTORiCA のパフォーマンスに参加。ジャグリングの道具「エイtring」を巧みに使い、観客から大きな拍手と歓声を受けた。

## 片岡愛之助客員教授による講演会「伝統と挑戦～上方文化のこれからに向けて～」を開催



10月24日、千里山キャンパスにおいて、歌舞伎役者であり客員教授の片岡愛之助氏による講演会「伝統と挑戦～上方文化のこれからに向けて～」が開催された。

愛之助氏は、本学と同じ大阪の地で上方文化・歌舞伎を通じて挑戦を続けていることや、キャンパスのある堺市出身というご縁から、2022年度より客員教授に就任。当日は、自身の生い立ちを、写真と共に紹介したほか、気軽に足を運ぶのが難しいイメージのある歌舞伎について、さまざまな切り口から魅力を語った。上方への思いを語る愛之助氏の言葉に、聴講者は熱心に耳を傾け、多くの質問が寄せられた。

KANSAI UNIVERSITY SOCIAL MEDIA

